



自立を めざして



本チラシは神奈川県教育委員会
ホームページからダウンロード
することができます。



特別支援学校高等部生徒が職業的自立力を高め、社会の一員として巣立っていくために

産業現場(職場)での生徒の実習に ぜひご協力ください

実習の
実施に
ついての

Q
&
A

Q1

実習期間と時間はどうなっていますか？

A1▶ 各事業所と相談の上、決めさせていただきます。

Q2

賃金等の報酬はどうなっていますか？

A2▶ 学習の一環として行いますので、実習にともなう賃金、交通費等は必要ありません。

Q3

ケガをした場合はどうすればいいですか？

A3▶ 通勤途上や実習中のケガについては、原則として独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付の対象となっています。

Q4

実習期間中の指導の留意点は何かありますか？

A4▶ 実習期間中は、それぞれの職場の方針により指導をお願いします。また、学校の担当教員が職場を訪問させていただき、生徒の様子や課題などをお伺いいたします。



特別支援学校では、職場に必要な作業能力や態度など、働くための基礎・基本となる力を身に付けるために、作業学習や校内での実習などに取り組んでいます。**特別支援学校高等部生徒が職業的自立力を高め、社会の一員として巣立っていくために、職場での実習は生徒にとって貴重な体験となっております。**みなさまの事業所におかれましても、この趣旨についてご理解をいただき、実習生の受け入れにご協力くださるようお願いいたします。

実習のねらい

将来の自立に必要な力を身に付けます。

働くことの喜びや厳しさなどを、体験を通して学びます。

職場内のルールや職場の方々とのかかわり方を学びます。

実習中、仕事が続けられるよう努力し、働く習慣を身に付けます。

これまでにご協力いただいた実習先をいくつかご紹介します



関東化成工業株式会社（横須賀市）



ウエイズトヨタ神奈川株式会社（横浜市）



スグスマイル株式会社（川崎市）



オーケー株式会社（横浜市）



株式会社クリエイトビギン（相模原市）



東芝ウイズ株式会社（横浜市）

主な実習先・就労先

● 視覚障害教育部門の生徒

- ▶ 医院・治療院・企業内のヘルスキーパー、はり・きゅう・あん摩等
- ▶ 清掃業
- ▶ 経理・伝票整理・コンピュータ入力等事務関係

● 聴覚障害教育部門の生徒

- ▶ 電機・自動車部品・食品等製造関係
- ▶ 経理・伝票整理・コンピュータ入力等事務関係

● 肢体不自由教育部門の生徒

- ▶ 経理・伝票整理・コンピュータ入力等事務関係

● 知的障害教育部門の生徒

- ▶ 電機・自動車部品・食品等製造関係
- ▶ 事業所内メール処理・封筒詰め・コンピュータ入力等事務関係
- ▶ 育苗・撒水・土砂運搬等の農業関係
- ▶ スーパーマーケット等での商品袋詰め、品出し等の販売関係
- ▶ レストラン・食品会社等での盛付け、食器洗浄、調理補助等食品サービス関係
- ▶ 高齢者施設・保育園等での介護補助
- ▶ ビル・寮等の清掃、リネンなどのクリーニング等サービス関係
- ▶ 運送会社・倉庫等でのピッキング、管理補助等流通関係